



1年生の皆さん ようこそ大塚台小学校へ！

4月7日(月)に43名の1年生が大塚台小の仲間入りを果たしました。体育館では多くの大人に囲まれ、1年生の子たちはきっと緊張と不安でいっぱいだったことでしょう。



私の「ご入学おめでとうございます!」のあいさつに、「ありがとうございます!」の返事とキラキラした瞳でこたえてくれた1年生の姿が印象的でした。

私の話の中では、子ども達に2つのがんばってほしい約束事を伝えました。一つめは勉強のことや遊び

のこと、学校での約束事など担任の先生の話をよく聞いてほしいということ。二つ目は先生や友だちに、自分の思っていることや考えていることをしっかりと伝えてほしいということ。まずは「聞くこと」と「話すこと」の二つをがんばって学校生活を送っていきましょうという内容でした。



30分程の時間でしたが、子ども達は、最後まで立派な姿勢で入学式に臨んでくれました。式後はクラス



ごとに写真を撮って教室に移動し、担任と小さな学級開きを済ませた1年生。最高の笑顔を届けて下校した子ども達でした。

小学校生活のスタートを切った1年生。本校の全教職員と全校児童が応援団です。毎

日明るく元気に楽しく学校生活を送ってほしいと願うばかりです。



1年生の皆さん、ようこそ大塚台小学校へ！

開幕ダッシュ成功に向けて・・・

この時期の学校では、『黄金の3日間』や『黄金の1週間』という言葉を大切にしている先生が多くいます。

この3日間で何をやるのか、この1週間どう過ごしていくのかが、これから1年間の学校生活に大きく影響するのです。

先生も子ども達と同じように、期待や緊張、不安を抱いてこの時期を迎えています。毎年度、この引き締まった気分を味わえるのが、教職の魅力の一つかもしれません。



教室をのぞいてみると、各学年・学級でさまざまな活動が行われています。自己紹介、仲間づくりのゲーム、学年目標づくり、自分自身の目標づくり、約束ごとの確認、係活動、当番活動決め、担任によるクラスづくりへの思い……。どれもこれもが学校生活になくてはならない

ものであり、本年度の学級のそして学年の方向性を決めていくものでもあるのです。

子ども達と先生とでコツコツとつくり上げていく『笑顔いっぱい 夢いっぱい』の学校。開幕ダッシュに向けて手ごたえを感じました。

